

2026年6月8日

各 位

会社名 トヨクモ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山本 裕次  
(コード番号：4058 東証グロース)

## 【トヨクモ】OSS開発者支援プログラム「Thanks OSS Award」、 2026年上期は新たに7人を選定、累計支援額は28万ドルに到達

【シンプルだから、みんな使える。カンターントヨクモ】

誰でも簡単に使えるビジネス向けのクラウドサービスを提供するトヨクモ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：山本 裕次、以下トヨクモ）は、オープンソースソフトウェア（OSS）開発者を支援するプログラム「Thanks OSS Award」における2026年上期（1月～6月）の支援対象者を決定しました。今回は11人および1団体へ総額31,090ドルの支援を実施し、これにより、2022年の取組み開始からの累計支援総額は282,317ドル（約4,500万円※1）となりました。

SaaSの提供において不可欠な技術インフラであるOSSの多くは、個人の無償開発に依存しており、保守対応の属人化や資金不足が課題となっています。トヨクモは年間1,000万円（日本円換算）規模の資金を継続的に提供し、OSS開発者がこれまで通りに開発を続けられるよう、応援しています。

※1：2026年6月4日時点（1ドル＝159.95円）の為替レートで換算



**Thanks OSS Award**とは、  
トヨクモが2022年より継続的に実施している  
オープンソースソフトウェア（OSS）開発者の  
持続的な活動を応援・支援する活動です。

**Since 2022**

**Thanks  
OSS  
Award**  
Presented  
by  
Toyokumo

 **TOYOKUMO**

## Thanks OSS Awardについて

SaaSをはじめとするソフトウェア開発において、OSSの利用は必要不可欠です。しかし、多くのOSSは個人のボランティアによって開発・保守されており、利用者の増加に伴うサポート対応の増大が、開発継続の障壁となるケースが生じています。トヨタでは、製品開発におけるOSS技術への依存関係を鑑み、ソフトウェアエンジニア1人分の年収を目安とした年間1,000万円規模の資金支援を継続して行っています。

## 2026年上期 支援概要

- 支援期間：2026年1月～6月
- 支援総額：31,090ドル
- 支援対象：11人のOSS開発者および1団体（うち新規追加は7人）
- 支援方法：原則として「GitHub Sponsors」を通じて一括で支援
- 累計支援額：282,317ドル（2022年～2026年上期の総計）

## 新規支援が決定したOSS開発者(7人)について

2026年上期より、「Thanks OSS Award」の新たな支援対象として以下の7人を選定しました。弊社の製品開発に使用しているライブラリ/ツールや、使ってみたいライブラリ/ツールなどの中から、貢献度や有望性などをさまざま議論して選定しています。

開発者名	主要OSSプロジェクト	プロジェクト概要と提供機能
翠氏	Vite	高速なフロントエンドビルドツール。多数のコントリビューションを通じ、エコシステムの発展に寄与。
Ken'ichiro Oyama氏	deck	MarkdownファイルからGoogle Slidesを生成するツール。資料作成の自動化・効率化を実現。
Boshen氏	Oxlint, Oxfmt	Rust製のJavaScript/TypeScriptツールチェーン。フロントエンド開発における処理速度の向上を実現。
Nuno Maduro氏	Pint	PHPのコードスタイルを自動修正するツール。コード品質の維持と開発工数の削減に寄与。
Devon Govett氏	Lightning CSS	高速なCSSパーサーおよびトランスフォーマー。Tailwind CSSの依存先としても機能。
Tomáš Votruba氏	Rector	PHPのリファクタリングを自動化する静的解析ツール。レガシーコードの保守性向上に貢献。
Mickaël Schoentgen氏	Watchdog	ファイルシステムイベントを監視するPythonライブラリ。多数の開発ツールの基盤として稼働。

※継続支援の開発者を含む「Thanks OSS Award」の全支援対象者の詳細については、特設サイト（<https://oss.toyokumo.co.jp/>）をご覧ください。

## 継続支援団体について

トヨタのバックエンド開発にはClojureを採用しています。上記個人の開発者に加え、Clojureコミュニティの支援団体である「Clojurists Together」への資金提供を引き続き実施します。

## トヨタ株式会社 代表取締役社長 山本 裕次のコメント

「トヨタのクラウドサービスは、世界中のOSS開発者の仕事の上に成り立っています。彼らの多くがボランティアで開発を続けているという現状は、SaaS事業者である私たちが正面から向き合うべき課題だと考えています。

AIによるコード生成が進む時代になっても、ソフトウェアを設計し長期にわたって安定運用する判断は、人間のエンジニアの仕事です。当社の事業がOSSなしには成り立たない以上、その担い手への金銭的支援は、感謝の表明であると同時に、私たちの責任でもあります」。

## トヨタ株式会社 会社概要

シンプルだから、みんな使える。

# カンターントヨタ



クラウドを使ったテクノロジーとアイデアで、誰でも簡単に使えるクラウドサービスを提供するSaaS企業です

簡単な操作、シンプルな機能と分かりやすいユーザーインターフェースで、IT初心者の方にとっても安心して利用できるサービスを提供し、企業における情報化の第一歩を支援しています。

商号：トヨタ株式会社 (Toyokumo, Inc.)

代表：山本 裕次

設立：2010年8月

URL：<https://www.toyokumo.co.jp>

上場証券取引所：東京証券取引所 グロース市場（コード番号 4058）

事業内容：クラウドサービスの開発/提供、新サービスの開発と運用

## 提供サービス：

FormBridge <https://www.kintoneapp.com/form-bridge>

kViewer <https://www.kintoneapp.com/kviewer>

kMailer <https://www.kintoneapp.com/kmailer>

PrintCreator <https://www.kintoneapp.com/print-creator>

DataCollect <https://www.kintoneapp.com/data-collect>

kBackup <https://www.kintoneapp.com/kbackup>

トヨクモ スケジューラー <https://www.toyokumo.app/scheduler>

安否確認サービス2 <https://www.anpikakunin.com/>

NotePM <https://notepm.jp/>

### 【トヨクモの最新情報】

▼ユーザー事例・製品情報・イベントなどトヨクモの最新情報をお届けしています。

トヨクモ公式Facebook：<https://www.facebook.com/toyokumo>

トヨクモkintone連携サービス公式Youtube：<https://www.youtube.com/@toyokumo-kintone>

トヨクモ公式X（旧Twitter）：<https://twitter.com/toyokumo>

※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。

お問い合わせは[こちら](#)

### 【本件に関する報道関係各位からのお問合せ先】

トヨクモ株式会社 広報担当：宮崎さわ子

電話：050-3816-6666

メールアドレス：marketing@toyokumo.co.jp